

留学報告書

記入日:2015年8月15日

所属学部／研究科・学科／専攻	法学部法律学科
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 北京大学 現地言語: 北京大学
留学期間	2014年9月～2015年7月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	対外漢語教育学部
帰国年月日	2015年8月16日
明治大学卒業予定年	2017年3月



留学先大学について			
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他		
学年暦	1 学期:9-1 月下旬 2 学期:3-7 月		
学生数			
創立年			
留学費用項目	現地通貨 (元)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	3,000	60,000円	月
食費	1,000	20,000円	月
図書費	300	6,000円	年間
学用品費		円	
教養娯楽費	200	4,000円	月/京劇や観光
被服費		円	
医療費		円	
保険費	500	10,000円	形態:
渡航旅費	4,000	80,000円	
雑費		円	
合計	9,000	18,000円	

渡航関連

渡航経路: 成田—上海—北京

渡航費用

チケットの種類 往復
 往路 _____
 復路 _____
 合計 4000 元

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍など)

中関新園

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 2 人)

3) 住居を探した方法:

自分で登録

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

環境が整っていて、中々住みやすいが、留学生用のため寮費は割高

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

知り合い、友人

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ポケットに貴重品を入れない。友人何人かはすられていた。

4)パソコン, 携帯電話, インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので, 寮で使用できない時はカフェに行った。)
北京は大体どこでも WIFI が飛んでいてネットはできるが、接続が遅かったり、海外のサイトにアクセスできないことがある。
5)現地での資金調達はどうに行いましたか？(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
現地で口座を開けた。
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
どうしても食べたい日本食少し。非常に高いため。
進路について
1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input checked="" type="checkbox"/> 13単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
漢語	
科目設置学部・研究科	対外漢語教育学院
履修期間	通年
単位数	
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、発表、チュートリアル
授業時間数	1週間に 60 分が 6 回
担当教授	朱
授業内容	中国語
試験・課題など	筆記試験、課題有

感想を自由記入	月に一回のプレゼンや毎週提出する作文で中国語の細かい部分まで見てもらった。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):	
口語		
科目設置学部・研究科	対外漢語教育学院	
履修期間	通年	
単位数		
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	発表、チュートリアル	
授業時間数	1週間に60分が6回	
担当教授	丹	
授業内容	とにかく話す。内容は自分のことや、出身国、文化など様々	
試験・課題など		
感想を自由記入	実際に使える成語をたくさん習得できた。他国からの留学生のクラスメートとも仲良くなれ、中国人だけではなく他国の友達もできた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):	
商務漢語		
科目設置学部・研究科	対外漢語教育学院	
履修期間	秋学期	
単位数		
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義	
授業時間数	1週間に60分が4回	
担当教授	李	
授業内容		
試験・課題など	筆記試験と、プレゼン	
感想を自由記入	先生がとてもわかりやすく、今の中国のビジネス事情もざっばらんに話してくれた。中国で働きたいと思っている人はおすすめ。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):	
中国文化		
科目設置学部・研究科	対外漢語教育学院	
履修期間	春学期	
単位数		
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義、発表	
授業時間数	1週間に60分が4回	
担当教授	金	
授業内容	中国文化について。衣食住から成語、京劇など多岐にわたる。	
試験・課題など	筆記試験	
感想を自由記入	座学ではあるが、先生が動画で紹介してくれたりして中々面白い授業だった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
報刊			
科目設置学部・研究科	対外漢語教育学院		
履修期間	春学期		
単位数			
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義		
授業時間数	1週間に60分が4回		
担当教授			
授業内容	新聞や記事		
試験・課題など	筆記試験		
感想を自由記入	最新の中国事情や新聞用語などを学ぶことができる。自分ひとりでは取っ掛かりにくい経済などのダイナミックな出来事もわかりやすく説明してくれる。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
中国文化講座			
科目設置学部・研究科	対外漢語教育学院		
履修期間	秋学期		
単位数			
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態			
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	毎回担当講師が変わる		
授業内容	歌から十二支まで中国の文化について専門の先生がお話してくれる。		
試験・課題など	筆記試験		
感想を自由記入	毎回講師の先生が変わり、授業の内容も身近な分野から歴史的な分野まで幅広く泣きない90分だった。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 1月～3月	語学試験の勉強
4月～7月	どの地域、大学に行きたいか調べる
8月～9月	夏休み、語学試験の勉強と GPA の維持 (協定校によっては GPA の条件があるため)
10月～12月	協定留学出願、選考
2014年 1月～3月	アプリケーション
4月～7月	留学準備、試験
8月～9月	留学開始
10月～12月	国際文化祭、仮面舞踏会、試験
2015年 1月～3月	冬休み、旅行
4月～7月	春学期、試験
8月～9月	帰国、明治大学復学
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	ハーフということもあり、元々馴染み深い国でしたが、長期で行かれる機会がなかなかなかったので留学という形で一年身をおき、自分のアイデンティティーをやバックグラウンドについてよく考えてみたかったのがひとつです。また、今後の日中関係をともに築いていく同世代の中国人はどのような考えを持っているのか、その考えはどのような生活環境で形成されているか、自分の目で確かめてみたかったことが理由です。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	やはり言うまでもなく語学力の向上です。アドバンテージがあればあるほど、留学先での環境適応のスピードが速くなり、行動範囲も広がると思います。そして、日本の文化、ニュース、政治など広く浅く理解しておくのと話のねたになつたりしていいと思います。留学先はいつもと違う慣れていない環境でストレスがたまりがちなので、勉強面以外のことでもやりたいこと達成したいことを考えておくとよいと思います。
この留学先を選んだ理由	北京大学は中国トップの大学です。人口が多い中国の中で競争を勝ち抜いた優秀な学生が集まっていて、そんな彼らの考えを聞く機会は非常に貴重だと思い選びました。また、北京は中国の首都であり、イベントも多く活発で刺激的な都市です。そして、上海などとは違うところは歴史的なスポットが多いところです。現代の中国の雰囲気だけでなく、歴史的な中国も味わえると思い選びました。
大学・学生の雰囲気	北京大学は歴史ある大学です。学内にも観光スポットや歴史的建造物、博物館があります。また、キャンパスが広大なので、自転車や電動のバイクスケートボードなどのような乗り物があると移動が便利です。また、植物や美しい花が多く、とても雰囲気があります。冬は学内の湖でスケートができます。学生はみなまじめで、空き教室、図書館は常に自習している学生でいっぱいです。
寮の雰囲気	留学生専用の寮でした。寮内は世界各国からきた留学生が住んでいて、グローバルな環境でした。たまに大騒ぎをしているところもありましたが、比較的静かで申し分なく住みやすい環境です。芝生や木などもあり、天気、空気がいいときはお散歩したり、外で本を読んだり、ピクニックしたりすることもできます。
交友関係	ランゲージパートナー制度を利用しました。一緒に勉強したり、お出かけしたり、ご飯を食べたりして仲を深めることができます。また、ダンスサークルでは中国人の友達が多くでき、ラテンダンスサークルでは南米各国からの友達もでき、英語を話す機会も増えました。留学生仲間誕生パーティーや一緒にカレーやナン、たこ焼きを作ったりもしました。
困ったこと、大変だったこと	中国、特に北京の物価の値上がりが激しかったので、節約できることは節約して切り詰めていました。あとは、空気が悪い日はたまに少し体調が悪くなったりすることがありました。
学習内容・勉強について	主に語学と中国について(文化、ニュースなど)を学びました。座学が主ではありますが、プレゼンやスピーチ、意見交換などの場も多く、コミュニケーション力が少し向上しました。中国人だけでなく、他国の留学生の意見も聞く機会が多く、とても刺激的でした。
課題・試験について	課題は作文が主でした。試験は筆記試験が主です。授業によってはプレゼンもありました。自分で好きな企業を選びその商品を宣伝するといったようなものです。
大学外の活動について	kawaii japan という日本のかわいい文化、ポップカルチャーを伝える団体に所属していました。そこで日本式メイク、ファッション、アニメなどを題材として体験型の日中交流会を企画したり、セーラー服試着会なども行いました。また、日本のアイドルなどのダンスを踊るユニットを結成しました。北京で毎週行われているコミックマーケットのようなものや日本語弁論大会など様々なイベントに呼ばれました。そこで、毎回応援に来てくれる固定のファンの方々もいて、授業との掛け持ちで練習が大変なときもありましたが非常にやりがいを感じました。また、日本のソフトカルチャーが異国の地でこんなにも支持されているんだと身をもって体験できたのは非常に貴重な体験でした。この活動を通して色々な人にめぐり合えたり、普通の留学生活では体験できないことも体験できました。
留学を志す人へ	留学しようと志したことで、既に大きな一歩を踏み出していると思います。今まで慣れ親しんだ環境を自らの意志で離れ、新たな挑戦をすることは非常に面白いことだと思います。その新たな環境で自分はどうしたいのか、ということ常々を問い、一日一日を刺激的に送ってほしいです。明治大学は制度が整っていて、案外多くの機会が提供されています。それに気づいて、自分から取りにいって、ものにしていく貪欲さを忘れずがんばってほしいです。私自身も常にその姿勢を維持してがんばりたいです。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業		授業		
		自習	自習	授業	授業	課外活動	課外活動
午後	授業	授業	授業	授業		課外活動	課外活動
			授業		自習	課外活動	課外活動
夕刻	授業	運動	自習	ランゲージ パートナーと 勉強		課外活動	自習
夜	課外活動		課外活動			課外活動	自習